

【3面から】 極度に短縮されたことのみで危険性です。



核兵器も単字もなし世界を 香川県母親大会

第69回香川県母親大会が3日、高松市で開かれました。全体会にはオンラインで約200人が参加。日本被団協の松浦秀人代表が「被爆80年・核兵器の禁止と廃絶に向かって、母の被爆体験とノーベル賞授賞式」をテーマに記念講演しました。松浦氏は広島で被爆した母親の体験（自身は胎内被



私の体験（自身は胎内被爆）や広島の原爆被害、戦後の被爆者の苦しみ、被爆者運動の歴史、オスロでの日本被団協のノーベル平和賞授賞式の様子などを語り、「自分が生きているうちに核兵器禁止条約が成立・発効したようだ」、停滞や逆流はあっても、必ず人類の英知は發揮される希望がある。核兵器も戦争もない世界のために力を合

香川町で平和のための戦争展



描いた原爆の絵」「戦争と国民弾圧－治安維持法」などのパネル展示も多くの人を見て、高松空襲を5歳で体験した喜多忠良（85）さんの絵も展示され、本人が絵の説明をし、体験を語りました。



鼓台異

に戻り、睡眠時間は4、5時間。このような報道により、志願者がまた減るのでは、と不安になります。

小中学校の不登校は前年度比15・9%増。公立学校の教職員による精神疾患休職者は過去最高です。その主な要因は児童生徒指導、対人関係、事務業務です。全国や香川県でも必要な教員の配置の不足数も過去最高です。

いま子どもの声に耳を傾け、受け止める生身の教職員の増員と、長時間労働の解消こそが必要です。今年の香川県教員採用試験の倍率は過去最低の3・9倍です。教員はやりがいのある素晴らしい仕事。子どもたちの未来を守るために、教育予算をせめてOECD平均並みに。(二)

世界を 核兵器も戦争もない世 界を 香川県母親大会

昭和48年5月29日第三種郵便物承認 民主香川 2025年8月10日 第2033号 毎月1・3・4日曜日発行

じつて判断ミスはせん。アメリカのシステム上、攻した場合には6分間でどこを標的に、どのような兵器で反撃するか見定めなければならない、との報道もあります。アメリカの大統領は、相手国からの核弾頭飛来の報告を受けば、選挙で国民党の意向を問う事はもちろん、

指導者が一人だけで、しかも短時間のうちに、正確な判断が出来ると言うことを前提としているしくみそのものだと感じます。

要するに、核兵器は、それが存在するだけで危険だという事です。そして、地球上に核兵器が存在する限り、私たちは全員「被爆者候補」です。私たち自身が「被爆者候補」から「被爆者」にならないために、やはり、「核兵器禁止条約」の実効性を高め、核兵器の存在そのものを拒否するしかありません。

講会は語ることなく全く人で、しかも6分程度で決断しなければならないと言ふことになりますが、果たしてこれは現実的なことなのでしょうか。私たちが問わなければならぬのは、



讃岐の文学碑めぐり
小豆島が生んだ詩人
壺井繁治（一八九七～一九七五）

文・写真 深沢 雨根

君は／君の内部に球根
を育てて／いるか。
時がくれば／どんな凍
土をも突き破る、
が広がつたとき、繁治は
「球根」—という詩を書いた。
人々を励ました。

一九八四年十月、詩人の
土井大助、詩人会議の城侑
前川忠夫県知事、内海町長
ら百五十人が参列して、壺
井繁治の故郷、内海町堀越
において詩碑の除幕式が行
われた。

石は／億萬年を／黙つ
て／暮しつづけた
その間に／空は／晴れ
たり／曇つたりした

この「石」と題する詩は
処女詩集『壺井繁治詩集』
(一九四二)に収められて
いる。短いながら宇宙の悠
久を見事に表現した詩であ
る。この詩碑の建立はすぐ
には実現しなかつた。戦前
プロレタリア文学で活躍し
た繁治は、何回も思想犯と
して検挙、投獄された日本
共産党員で、地元の人々に
ためらいがあつたからであ
る。そうした中、詩碑の建

設に尽力したのは、作家の佐々木正夫氏、マルキン醤油会長の木下元義氏、内海町長の川西寿一氏らであつた。

壺井繁治は一九二九年二月、日本プロレタリア作家同盟が結成されたとき、中央委員に選出されるとともに、文芸誌『戦旗』の発行担当者になつた。一九三一年、宮本顕治の推薦で日本共産党に入党する。次第に弾圧が激しくなり、一九三四年までに計六回検挙され延べ三年間留置所と刑務所に収監された。郷里の母は繁治の入獄を知つて、心痛のあまり発狂（軽症）した。敗戦後、繁治は新日本文学学会の設立発起人の一人になり、文学運動の第一線で活躍する。一九六一年、六



繁治の詩碑